

平成20年度第5回理事会議事録

- 日 時 : 平成20年6月23日 (月) 14:00～17:00
- 場 所 : 学会事務所 会議室
- 出席者 : 大友 邦理事長, 遠藤啓吾, 伊東久夫, 甲田英一, 片田和広, 金澤 右, 杉村和朗, 栗林幸夫, 田村正三, 中村仁信, 早瀬尚文, 晴山雅人, 平岡真寛, 本田 浩, 松井 修, 山田章吾各理事, 井上登美夫 (監事)
- 欠席者 : 伊藤勝陽 (監事)

議 題

1. 前回議事録の承認
2. 第68回日本医学放射線学会総会について
3. 第44回日本医学放射線学会秋季臨床大会について
4. 会計について
5. 医学物理士海外派遣について
6. 放射線科の新専門医制度について
－JRS/JASTROのコンセンサスミーティング
7. ホームページのコンテンツについて
8. 日本医学会からプログラム企画案について
9. NSF (Nephrogenic Systemic Fibrosis) 全国調査案
10. 医療安全全国共同行動への参加のお願い
11. 電子ジャーナル版閲覧方法の変更
12. 学会誌について
13. 代議員出席状況及び20年21年各種委員会
14. 会告の承認
6月号 平成20年度医学物理士認定審査のお知らせ
第21回優秀論文賞について
板井研究奨励賞募集要領
7月号 第65回日本医学放射線学会総会案内Ⅱ (予定)
15. その他

報告事項

- ・ AOSR 議事録 (第67回総会会議開催時開催)

1. 前回議事録の承認
前回議事録(案)を承認した。
2. 第68回日本医学放射線学会総会について
山田会長より第67回総会準備状況の報告がなされた。会期は平成21年4月16日～19日, 会場パシフィコ横浜, 第1回の合同実行委員会が開催され, 順調に進められている。また, 国際交流についても例年通り行いたいので, 担当理事にご協力をお願いしたい。会場使用計画について, マリンロビーの利用やメインホール会場の利用を検討中である旨報告がなされた。また, 市民公開講座は合同企画として行う。

3. 第44回日本医学放射線学会秋季臨床大会について
宍戸大会長より提出された第44回日本医学放射線学会秋季臨床大会進捗状況について資料に基づき遠藤庶務理事より説明がなされた。
4. 会計について
栗林会計担当理事より資料に基づき会計報告がなされた。現時点では、昨年と比べ収入支出とも大きな変化は見られないこと、第67回日本医学放射線学会総会運営費用については今月末にJRCへ支払う予定であるが、来年からは日医放負担の費用については、直接日医放宛に見積もりを提出後、内容を確認の上進めたい旨報告がなされた。
5. 医学物理士海外派遣について
山田理事より平成19年度の医学物理士海外派遣者の研修について報告がなされた。また、この海外派遣は医用原子力財団との契約により今年度で終了となる、来年以降の海外派遣活動については、現在、医用原子力財団との話合い中で、医用原子力財団が主体となって継続の方向で検討中である旨報告がなされた。また、今年度中に立ち上げられる予定の医学物理士認定機構は、日本医学放射線学会側から大友理事長、遠藤理事、山田理事、平岡理事、杉村理事を代表とすることの提案がありこれを了承、今後は医学物理士会側からの代表者と協議を行い、医学物理士の新制度について検討する方向で進められている旨報告がなされた。
6. 放射線科専門医新制度について
大友理事長より、6月9日に開催された放射線科の新専門医制度についてのJRSとJASTROとのコンセンサスマーケティングについて報告がなされた。合意内容について理事会で検討後一部訂正を加えこれを了承した。
7. ホームページのコンテンツについて
平岡理事より、ホームページの中に紹介されている放射線科の医師像について意見がだされ、理事会で検討、見直しを行うこととした。コンテンツ、掲載内容等について現在の掲載内容を基本とし、広報委員会で案を作製することとした。
8. 第28回日本医学会総会プログラム企画について
大友理事長より、2011年東京で開催される第28回日本医学会総会事務局から、プログラム編集を行うためのアンケート協力依頼があった旨報告がなされた。これについて意見、要望があれば理事長まで、連絡をすることとした。
9. NSF (Nephrogenic Systemic Fibrosis) 全国調査案
田村理事より日本医学放射線学会医療事故防止委員会と日本腎臓学会とで行われているNSFとガドリニウムと造影剤使用に関する第1回合同委員会について報告がなされた。合同委員会からの情報発信形式としては、第1段階として警告、第2段階としてガイドラインの方向で検討中であること、そのためにも日本におけるNSFの実態把握の必要があるため、全国調査アンケートを実施する方向で検討中であることが報告された。また、NSFの全国調査アンケート案について意見等があれば田村理事に連絡することとした。
10. 医療安全全国共同行動への参加のお願い
田村理事より、医療安全全国共同行動推進会議より医療安全全国共同行動へのキャンペーンへの参加協力願いが学会宛に届いた件について、報告がなされた。理事会で検討後、学会で協力可能な点について参加することが了承された。
11. 電子ジャーナル版閲覧方法の変更
松井編集委員長より電子ジャーナル版閲覧方法について、シュプリンガー・ジャパンより、今まで会員共通のusernameとパスワードでジャーナル閲覧を行っていたが、多数のユーザーに同じIDとパスワードを発行することは、セキュリティ上も問題があるため、会員全員に個人アカウントで閲覧できる方式に切り替えたい旨の提案がだされた件について説明がなされ、これを了承した。

1 2. 学会誌について

Radiation Medicine 名称変更についての進捗状況について松井理事より報告がなされた。誌名はJapanese Journal of Radiology, ISSNへの誌名変更は現在編集者を通して手続き中、Medline等での従来名での検索は問題がないことなどは確認済みである旨報告がなされた。また会誌の表紙案がだされ、再度理事会案を検討の上作成いただくこととした。

1 3. 代議員出席状況及び20年21年各種委員会

遠藤庶務理事より20年21年代議員の総会出席状況について報告がなされ、今後代議員の総会参加を促す方策をとることが確認された。また20年21年度委員会新委員について報告がなされた。

理事会：directors@radiology-sys.jp

将来計画委員会：fplan@radiology-sys.jp

放射線防護委員会：protect@radiology-sys.jp

用語委員会：terminol@radiology-sys.jp

編集委員会：editor@radiology-sys.jp

広報委員会：prcomm@radiology-sys.jp

教育委員会：educat@radiology-sys.jp

医療事故防止委員会：riskmanage@radiology-sys.jp

医学物理士委員会：physics@radiology-sys.jp

倫理委員会：ethics@radiology-sys.jp

学術・研究委員会：academic@radiology-sys.jp

上記メーリングリストの使用も可能となった旨報告がなされた。

1 4. 会告の承認

6月号 平成20年度医学物理士認定審査のお知らせ
第21回優秀論文賞について
板井研究奨励賞募集要領

7月号 第65回日本医学放射線学会総会案内Ⅱ（予定）

1 5. その他

中村理事より、継続審議事項であった放射線業務従事者の被ばくデータ一元管理について、報告された。放射線業務従事者の安全確保のためには一元的な個人被ばく記録管理の重要性および必要性について再確認の上、その一元的な個人被ばく記録管理システクを実現するためには、多くの検討課題もあり、今後は国による被ばく管理の一元化を期待するとの結論に至った旨の報告がなされた。

報告事項

・ AOSR 議事録（第67回総会会議開催時開催）

松井理事より春の総会のおりに開催されたAOSR会議の報告がなされた。